

大網ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin

■クラブ創立：2000年1月13日
 ■例会日：毎週水曜日（12：30～13：30）
 ■例会場：中部コミュニティセンター TEL0475-73-3337 FAX73-4360
 ■事務所：〒299-3251 大網白里町大網450-6 ユアサビル2階 TEL0475-70-0200
 ■会長：宮間 文夫 幹事：大越 将司
 ■広報・公共イメージ向上委員会 委員長 石田 英世 副委員長 小高 徹



2019年6月26日(水)

第20巻 第46号

通巻第907

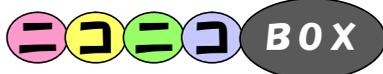
http://www.oamirotary.com
 E-mail rc@oamirotary.com



インスピレーションになるう

本日の例会

点 鐘 会長 宮間 文夫
 ソング 手に手つないで
 会長挨拶 会長 宮間 文夫
 幹事報告 幹事 大越 将司
 プログラム
 新旧引継夜間移動例会 はせ川にて



高山ガバナー補佐・石田補佐幹事
 1年間有難う御座いました。

例会日	6月19日	6月5日
会員数	30	30
出席	23	23
欠席	7	7
MU	0	1
免除	0	1
出席率	76.67	83.33

第7グループ ガバナー補佐挨拶

高山 義則 会員

1年を振り返って



皆さん、こんにちは。ガバナー補佐を拝命し、2017年10月1日に第1回ガバナー補佐会議が行われ、早くも任期が残り11日となりました。

この間、皆さんには多大なるご支援ご協力をいただきました。この場をお借りいたしまして御礼申し上げます。

当時の橋岡ガバナーエレクトから、ガバナー補佐の皆様はクラブと地区を繋ぐ大切な存在です。グループ内のクラブと直接対話されてクラブの活性化のお手伝いをお願いします。

管轄する各クラブが、それぞれ独自の方針をもって活気あるクラブとなるよう自主的な活動を尊重しつつ、地区チームとの懸け橋となって適切なご助力をお願いします。と言われましたが、私の力不足であり力になれなかったのではと反省しております。

また、ガバナー補佐の心得として、8項目の事を指示されました。

① グループ内クラブへの伝達

ガバナー補佐会議は、地区委員長会議と同時に年度中6回開催するので、地区チームの情報をグループ内の各クラブに伝達してください。

グループ単位の会長幹事会は年度内で6回以上開催し、加えて最低でも3か月に一度は各クラブを訪問して、グループ内の各グループとの情報を把握して下さい。との話がありました。会長幹事会の開催はガバナー補佐会議の後に設定しなければ会議の内容を伝えられません。1度ガバナー補佐会議の前に設定してしまい、会議の内容を会長幹事会ですぐに伝えることができませんでした。これも反省です。

第7グループは9クラブと第2790地区では最大のクラブ数です。

全部回るのは大変な仕事です。来年度8クラブになるので、茂原、茂原中央、大原、大多喜の4クラブに、大網、東金、東金ビュー、成田空港南の4クラブと2グループに分けるのが個人的には良いのではと思っています。

② ガバナー公式訪問

ガバナー公式訪問は数年来のRI会長の意向と、青木年度、寺嶋年度の方向性を踏襲し、複数のクラブ合同か、グループ内全クラブ合同で行い、クラブ間、グループ間の情報共有と懇親を図ります。

公式訪問に先立ち、合同するクラブ間の調整をお願いするとともに、各クラブの情報についてお知らせください。その為、公式訪問2週間前に調査のため訪問して下さいと言われました。それでも各クラブの内情までは調査できませんでした。まさか、解散の危機があるクラブがあるとは思いませんでした。私に相談などありませんでした。

③ 情報研修会&IM

グループ単位で、情報研修会とIMを一回ずつ開催してください。

情報研修会はガバナー、研修リーダー、ロータリー研修委員会と協議し、グループの研鑽を考慮して、各サブリーダーと担当の管理運営統括委員会より決定し実施してください。

また、その際には、地区の奉仕プロジェクト統括委員会、管理統括委員会、ロータリー財団統括委員会、ロータリー米山記念奨学委員会によるPR時間を必ず設けて頂く事をお願いします。とのお話がありました。内容その他についてアンケート調査を行いました。評価は5段階で4の評価を多くいただきました。ありがとうございました。

IMは、テーマ、プログラム、基調講演等の全てをガバナー補佐の皆様にお任せいたしますので、グル

2019年規定審議会クラブと地区に関連する重要な変更

出席 メークアップ: ロータリアンは、欠席した例会のメークアップを同じロータリー年度内に行うことができます。

クラブ理事会

会長: クラブ会長は、後任者が選出されない場合、1年まで任期を延長できます。

クラブ財務

財務報告: 役員を選挙するための年次会合に、現年度と前年度の収支を含むクラブの中間財務報告が含まれます。

衛星クラブの財務: 衛星クラブの財務諸表は監査または検査を受けたものとなります。

クラブ人頭分担金の増額: 2019-20年度の人頭分担金は半年ごとに34ドルです。より良い支援をクラブに提供するため、今後3年間、RI人頭分担金が年ごとに50セントずつ増額し、2020-21年度には半年ごとに米貨34ドル50セント、2021-22年度には半年ごとに米貨35ドル、2022-23年度には半年ごとに米貨35ドル50セントとなります。

クラブの名称または所在地の変更

通告期間の延長: クラブの名称または所在地の変更案は、その変更に関する投票が行われる少なくとも21日前までに、各会員とガバナーに提出する必要があります。

クラブの結成: 地域にクラブを結成する際の職業分類の制約がなくなりました。地域ご一つ以上の他のクラブが存在する場合も、その地域にクラブを結成することができます。主にオンラインで活動するクラブの所在地域は、全世界とするか、またはクラブ理事会が決定するものとされます。

クラブの規則 文言の現代化: 推奨ロータリークラブ定款の文言が自然かつ読みやすくなるよう、現代化かつ簡素化されました。これによる方針への実質的な変更はありません。全クラブで2019年規定審議会

クラブと地区にとって重要な変更の採用が義務づけられた新しいバージョンをダウンロードいただけます。

地区の財務

提出期限の延長: ガバナーを務めてから1年以内に、独立検査を受けた地区の年次財務表および財務報告書を地区内のクラブに提出し、クラブの承認を受ける必要があります。

地区のリーダーシップ

副ガバナーがいない場合: ガバナーが任務を果たせなくなり、副ガバナーがいない場合、バスターガバナーのみがガバナーの任務を行うことができます。

選挙 クラブの投票権: クラブが投じることのできる票数は、7月1日付のクラブ請求書の会員数に基づいて決定されます。

対抗候補者の指名期限: 有効な対抗候補者の指名をガバナーが受け取った場合、この対抗候補者の指名が30日間有効であるなら、候補者について郵便投票または地区大会での投票が行われます。

地区会費: 地区会費を支払い済みであり、ガバナーの判断により地区に対して負債がないクラブのみが、理事指名委員会の委員と補欠委員を選挙するための投票、ガバナーノミニーの選出、地区大会選挙人による投票に参加できます。

会員増強

ローターアクトクラブ: ロータリークラブのように、ローターアクトクラブも国際ロータリーの加盟クラブとなります。ローターアクトクラブと提唱ロータリークラブへの運営上の変更はありません。この規定により、ローターアクトクラブの地位向上を図るとともに、その発展を促すためにRIからの支援とリソースを増やすことができます。

多様性: クラブは、多様性を推進するような均衡のとれた会員構成を必要とします。

職業分類: 職業分類の制限が廃止され、特定の職業分類の会員の適切な数をクラブが自ら決定できます。さらに、選挙または任命によって公職にある人も、その職務と関連する職業分類を使ってクラブに入会できます。

小人数のクラブ: 会員数が6名未満となったクラブを終結とするよう、ガバナーがRI理事会に要請することができます。

ープ内の各クラブ会長と協議の上、皆様の意向に基づいて決定され実施してください。との事でしたので、大綱ロータリークラブが行っている国際奉仕を選ばせていただきました。全体的に皆様のご協力のお陰をもちまして、良かったのではと思われました。

④ マイロータリーとロータリークラブセントラル
次期RI会長の強い意向により、マイロータリー登録が責務となりました。各クラブの会長幹事に、クラブとしてロータリーセントラルの利用をお願いします。同時に、各クラブの会員に対しマイロータリーの登録をお願いします。と要請がありました。当クラブでは、マイロータリーの登録をされている方はどの位いますか。1名ですね。やはり少ないですね。恥ずかしながら私もしていません。今年度中に登録したいと思います。会員皆さんも是非登録をお願いします。

⑤ 広報・公共イメージの向上
各クラブが、独自のホームページを開設し、定期的に更新されることを推奨してください。また、各クラブ、グループにて少なくとも1回は「ロータリーデー」の実施をお願いします。とありましたが、当グループでの実施クラブは少なかったです。

⑥ 会員増強
各クラブに対し、会員数の純増をお願いしてください。2名あるいは10%純増のいずれかを目標とすることを推奨します。特に40歳未満の会員及び女性会員の増強をお願いします。当グループで達成したクラブは残念ながら少ないです。しかし、将来を考えると若い会員の増強は必要です。頑張ってくださいと思います。茂原中央RCさんは若い人が5人くらい入ったようです。確実に増えるクラブさんがあります。茂原東RCの会員さんは、茂原RCと茂原中央RCと退会する人とはばらばら何処にも所属しない人に分かれるようです。折角21名の会員がいるのに残念ですね。

⑦ ロータリー財団補助金を活用した奉仕プロジェクト
各クラブは、ロータリー財団が支援する地区補助金、グローバル補助金を活用した奉仕プロジェクトの立案と申請、実施を奨励します。大綱ロータリークラブでは、初めて地区補助金を利用して、大綱病院前のバス停に屋根を設置しました。大綱病院の利用者からは大変喜ばれました。これは、宮間会長、四の宮会員、星野会員など多くの会員の協力があつたからだと思います。次の企画を立てて継続していただけたら更に、当クラブの活性化が図られるものと思いますが如何でしょうか。

⑧ ロータリー財団、ロータリー米山記念奨学会への寄付
ロータリー財団の地区補助金の原資となる年次寄付については、寄付0クラブを無くし、会員一人当たり150ドルを目標とし、合わせてポリオプラスの寄付目標額を会員一人当たり30ドルとします。また、グループから10名以上のポール・ハリスフェロー、5名以上のポールハリスソサイエティを排出するようお願いいたします。ロータリー米山記念奨学会に対する寄付は、会員一人当たり15,000円を目標としてお願いいたします。また、グループから10名以上の米山記念奨学功労者を排出するようお願いいたします。とありましたが、2月まで寄付0クラブが2クラブもありました。現在はありませんが、もう少し早めをお願いしたいと思います。寄付は大事な奉仕活動の一つですから。

6/14に第11回ガバナー補佐・第10回地区委員長合同会議が行われ、席上で橋岡ガバナーより感謝状をいただきました。これも第7グループ会員の皆様のご支援ご協力のおかげと感謝申し上げます。

会議の内容を報告させていただきます。

ポリオについては、パキスタンで21名の発症があり残り2か国となりました。パキスタンは増えているそうです。その原因は地元住民との信頼関係が無いことにより、話を聞く耳を持たないことと医療サービスがないことが大きいとの話がありました。また、年次基金についてですが、関東10地区で9位だそうです。10位との差は3\$/人です。8位との差は2\$/人です。フェアエルパーティの講演者興水誠様の本代金1,000円を3,000円で売って差額の2,000円をポリオに寄付する(10冊20万円)。更に崎山研修リーダーが30万円を足して50万円を寄付することができました。順位はわかりませんが、9位は維持できたかと思います。

ハンブルグの国際大会は千葉・東京で220名の参加があつたそうです。

RI会長が推奨していたローターアクトクラブ2クラブ以上が3クラブ増となり達成できたとの報告がありました。

また、ロータリーは、ルールはあるがガチガチに縛ってはいない。しなければならぬと言う言葉は入って無いが、強く推奨するという言葉は入っているとの話がありましたので参考にして下さい。